

報道関係各位

2012年8月8日
Hack For Japan

「復旧・復興支援データベース API 改善提言書」を提出

「復旧・復興支援データベース API ハッカソン」で参加者から寄せられた意見をもとに、改善点をまとめた文書を経済産業省に提出、改善対応表の公開も要請

震災復興を継続的に支援するためのIT開発を支えるコミュニティ Hack For Japan (ハック・フォー・ジャパン) は、2012年8月8日、「復旧・復興支援データベース API 改善提言書」を経済産業省へ提出しました。

「復旧・復興支援データベース API 改善提言書」は、2012年6月2日に開催されたイベント「復旧・復興支援データベース API ハッカソン」で参加者より寄せられたAPIに対する改善の声をまとめた提言書です。このイベントは、復興庁をはじめとする関係省庁が連携して立ち上げたサイト「復旧・復興支援制度情報(www.r-assistance.go.jp/)」でAPI *1 が公開されたことをきっかけに、経済産業省、三菱総合研究所、Hack For Japan の共同で開催しました。

*1 Application Program Interface

本提言書では、「どのような改善を図れば、外部の開発者がAPIを利用しやすくなるか」という点を骨子とし、現在の「復旧・復興支援制度情報」サイトで使われているAPIの問題点を、「APIの運用について」、「Web APIの形式について」、「提供するデータについて」の3つの軸からまとめ、具体的な問題点や改善点を挙げています。また開発者の利用を促すため、改善の進捗状況が把握できる対応表を作成し公開することも要請しています。

APIの利用経験を踏まえた本提言書によって改善が図られ、被災者・被災事業者への支援制度の情報がより効果的に利用されることをスタッフ、参加者一同、願っています。

●関連リンク

「復旧・復興支援データベース API ハッカソン レポート」
<http://blog.hack4.jp/2012/06/api.html>

「復旧・復興支援データベース API ハッカソン」での成果物
<http://www.hack4.jp/RelatedInfo/rassist>

=====

■本件についてのお問い合わせ

E-mail: pr@hack4.jp <http://www.hack4.jp/>